

平成23年10月3日
中部森林管理局

講演会の開催について

平成21年12月に策定された「森林・林業再生プラン」は、10年後の木材自給率50%を目指しています。そのためのひとつとして、木材搬出コストの低減があります。

そこで国有林としても路網と高性能林業機械を組み合わせた低コスト作業システムを普及・推進してきたところですが、そこに列状に間伐する方法を組み合わせることにより更にコスト削減やその他のメリットが成果として報告されています。

しかしながら列状に間伐する方法については、リスクが大きいイメージをもたれる傾向が高いところであり、列状間伐の実践例を多く分析し「列状間伐の考え方と実践」の著者である信州大学の植木教授からの講演を下記により開催しますのでお知らせします。

記

- 1 実施時期 平成23年11月29日（火） 13:00～15:00
- 2 実施場所 長野県松本市県3丁目1-1 あがたの森文化会館
- 3 実施内容 講演 13:00～14:30
質疑等 14:30～15:00
- 4 参加者予定者
(講師) 信州大学農学部 植木達人教授
(国有林関係) 中部森林管理局長、森林整備部長ほか局内関係職員
各森林管理署等の実務担当者等
(関係機関) 富山・長野・岐阜・愛知各県関係者
林業事業体
- 5 その他 参加申し込みは、電話又は任意様式（所属、氏名を記入）により事務局へ11月10日までをお願いします。
参加費無料ですが、車でお越しの場合は近隣の有料駐車場となります。
なお、講演に関する問い合わせは事務局へお願いします。

事務局：中部森林管理局 販売課 企画係
電話 050(3160)6567 FAX026(236)2686